



2019年2月8日

各位

会社名 株式会社千趣会
 代表者名 代表取締役社長 梶原健司
 (コード番号: 8165 東証 第一部)
 問合せ先 コーポレート本部 本部長
 高橋哲也
 (TEL 06-6881-3220)

通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2018年10月26日に公表した2018年12月期の通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2018年12月期通期連結業績予想値と実績との差異(2018年1月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	112,500	△7,000 ～△6,000	△7,500 ～△6,000	△10,300 ～△9,000	△233.66 ～△204.17
今回実績 (B)	113,344	△4,063	△4,277	△6,027	△136.75
増減額 (B - A)	844	2,937 ～1,937	3,223 ～1,723	4,273 ～2,973	—
増減率 (%)	0.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2017年12月期)	125,999	△4,287	△4,206	△11,090	△213.16

2. 差異が生じた理由

2018年10月26日に発表しました「中期経営計画の見直し、希望退職者の募集、業績予想の修正及び配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」において、通信販売事業における在庫水準適正化を目的とした廃棄損計上及び処分予定在庫の評価損計上を見込んでおりましたが、期中のバーゲン販売が順調に推移し、評価損の対象となる期末在庫が予想を下回ったことなどにより営業損失は40億63百万円、経常損失は42億77百万円となりました。また2018年12月14日に公表いたしました「希望退職者募集の結果及び特別損失の計上に関するお知らせ」に記載の通り、特別退職金の減少等があり、親会社株主に帰属する当期純損失は60億27百万円となりました。

以上